

鶏ひなふ化羽数(平成29年12月分)(概数)

(鶏ひなふ化羽数データ収集調査結果)

一般社団法人 日本種鶏孵卵協会
平成30年1月31日公表

1. 調査結果の概要

- (1)この調査結果は、(一社)日本種鶏孵卵協会会員ふ化場及び種鶏導入調査協力ふ化場を対象に、平成22年1月分から調査票を配布して実施したもので、このうち12月分の回答のあった96ふ化場(レイヤー29、ブロイラー67)を集計したものです。
- (2)平成29年12月分の全国(報告数値)の採卵用めすの出荷・え付け羽数は8,557千羽で、前年同月の8,681千羽に比べて1.4%減少した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると9,081千羽が見込まれる。
- (3)平成29年12月分の全国(報告数値)のブロイラー用ひなの出荷・え付け羽数は62,537千羽で、前年同月の62,020千羽に比べて0.8%増加した。
(参考)報告羽数を基に全国羽数を推計すると64,920千羽が見込まれる。
- (4)全国推定羽数について、別紙のとおり平成27年12月から平成29年12月の月別羽数推移を図表で表示した。
- (5)この調査結果は概数であり、今後修正することがあります。

2. 平成30年 1月分以降の取扱いについて

この調査は、平成30年 1月以降も毎月調査票を配布し毎月の実績をとりまとめて公表します。

鶏ひなふ化羽数(平成29年12月分)(概数)

1 全国のふ化羽数及び出荷羽数

単位:千羽

区 分	採卵用めす	ブ ロ イ ラ ー 用				種 鶏		
		計	鑑 別		無鑑別	その他	採卵用	ブロイラー用
			めす	おす				
ふ化羽数	239	543	
出荷羽数(注1)	8,557	62,537	6,131	6,068	49,907	431	433	
〃 種鶏めす						90	376	
平成28年12月	8,681	62,020	6,351	6,255	48,921	493	552	
〃 種鶏めす						79	486	
(対前年同月比%)	98.6	100.8	96.5	97.0	102.0	87.4	78.4	
〃 種鶏めす						113.6	77.4	
(参考)								
全国推定値(注2)	9,081	64,920	

注1 ふ化羽数、出荷羽数は、報告のあった約100ふ化場の数値を集計したもので、全国合計値ではない。

注2 全国推定値は、出荷羽数に非調査ふ化場分を考慮した推定係数を乗じて求めた。

2 初生ひなの都道府県別え付け羽数

単位:千羽

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
計	8,557	62,537
北海道	284	3,243
青森	686	3,406
岩手	394	10,430
宮城	105	926
秋田	55	21
山形	22	213
福島	496	249
茨城	608	541
栃木	49	90
群馬	538	550
埼玉	413	-
千葉	528	857
東京	1	-
神奈川	6	1
新潟	343	432
富山	-	-
石川	71	16
福井	0	-
山梨	18	138
長野	41	256
岐阜	127	280
静岡	11	587

都道府県	採卵用めす	ブロイラー用
愛知	489	517
三重	290	248
滋賀	9	33
京都	8	333
大阪	-	-
兵庫	73	1,137
奈良	6	8
和歌山	1	231
鳥取	6	1,266
島根	36	156
岡山	598	1,784
広島	483	409
山口	141	613
徳島	65	1,375
香川	234	1,402
愛媛	156	420
高知	-	73
福岡	109	424
佐賀	6	1,339
長崎	80	1,499
熊本	31	1,280
大分	13	900
宮崎	325	12,251
鹿児島	528	12,269
沖縄	74	334

【統計表の見方】

- 統計表に用いた記号は、以下のとおり。
「-」:事実のないもの 「0」:単位に満たないもの 「…」:事実不詳などで表示を見合わせたもの
- ブロイラー用の「その他」とは、採卵用種のおす及び種鶏から肉用に仕向けられたもの。
- ふ化羽数の「…」は、出荷羽数と同数の報告値が含まれるので、表示を見合わせた。

図1 採卵用めすひな出荷羽数の推移(全国)

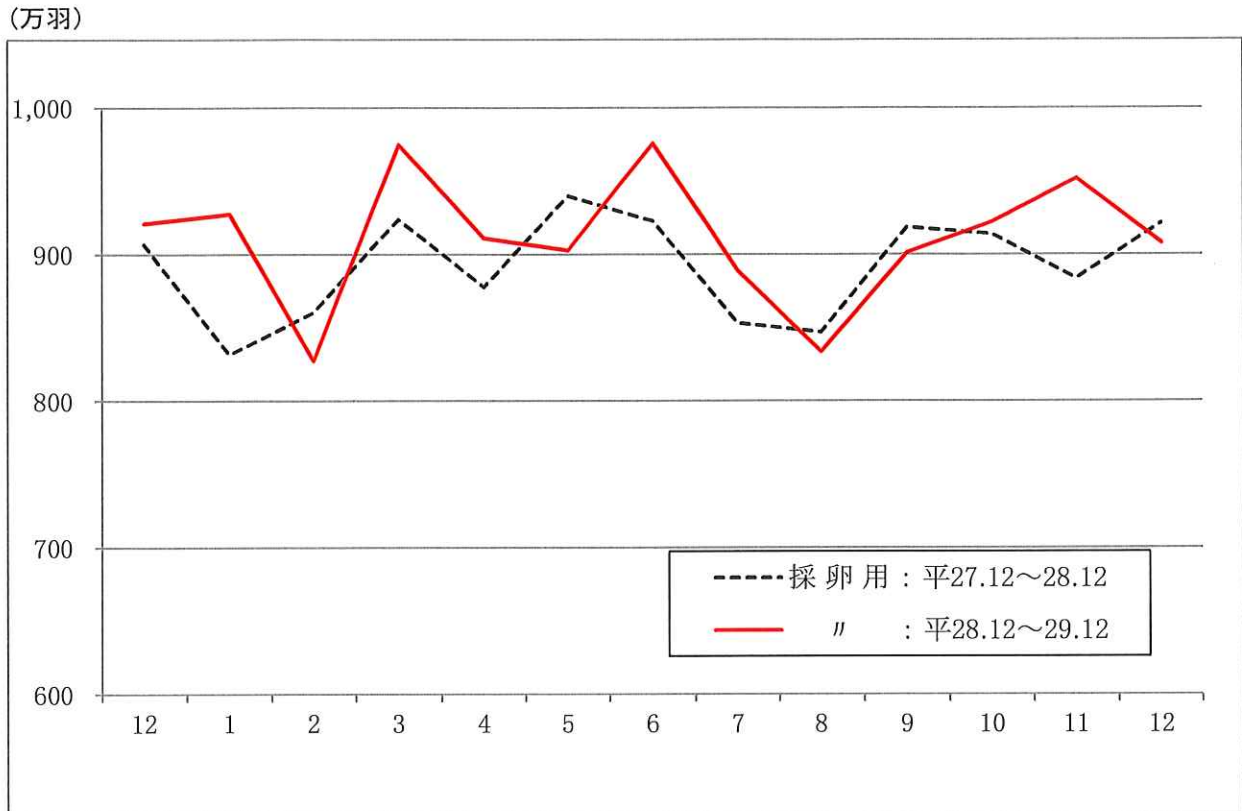


図2 ブロイラー用ひな出荷羽数の推移(全国)

